観音だより

岡山市東区西大寺中3-8-8
TEL(086)942-2058
観音会広報委員会発行
平成27年7月1日

夜待まつり風景

行事予定

7月18日(土) 夜待まつり 会陽太鼓／花火の打上げ／スタンプラリー　他
17:00～22:00　荒天の場合　7月19日（日）

8月22日(土) 水まつり ご先祖供養（盆おどり大会／灯ろう流し　他）
18:00～21:30　荒天の場合　8月23日（日）

弘法大師の願い

住職　坪井全広

高野山開創一千二百年記念大法会は、参拝者三十万人という目標を掲げて四月二日に開白しました。関係者の中にも、達成は困難であろうという声もありましたが、五月二十一日、六十万人の参拝者を得て盛大裡に結願致しました。

この数字は、純粋に宗教の復興とは言い難いものがありますが、弘法大師空海と世界遺産高野山の魅力であるといって過言ではありません。高野山を開創された大師の偉大さを再認識させられたのは、私だけではないと思います。

大師の高野山開創の目的は、深山幽谷の地に真言密教の根本道場を創建し、生きとし生ける者の幸せ、ひいては国の平安を祈るためでした。このため最初に伽藍の建築に着手され、ようやく完成後に落慶法要が営まれました。この願文の中に、『虚空尽き涅槃尽き衆生尽きなば我が願いも尽きなむ』という一文があります。

虚空つき…宇宙の果てまでも。涅槃つき…煩悩が無い静かな状態、それすら無くなるまで。衆生つき…生きとし生けるもの全てが輪廻から抜けるまで。つまり「本当に何もかもが苦しみの中から抜け出た状態になったならば、自分の願いもようやく終わるだろう」。と述べておられます。

一千二百年昔の大師の願いは今も不変です。力強く壮大で宇宙規模です。私は、この言葉が浮かぶ度に、厳しい戒めと、後世に生きる人類への深い慈愛を感じています。

さて、もうすぐお盆です。お盆には祭壇をしつらえ、大宇宙の創造者であり、真言教主である大日如来や弘法大師をお祀りし、ここにご先祖をお迎えします。「年に一度はご先祖と共に過ごし、語らい、亡き人の事を想い供養し、いま生かされている事に感謝し、かけがえのない、今この一瞬をどう生きるかを自分に問いかける」。これがお盆であると思います。

また、今年の水祭りは八月二十二日です。大師と違い、私達凡人は、とかく自己中心になり他人の事は忘れがちです。ご先祖は勿論の事、人知れず亡くなり、餓鬼道で苦しむ霊を供養する積善の日です。お揃いでお参り下さい。

『人の昇沈は定んで道にあり』
（弘法大師）

仏壇仏具　卸・小売り・修理・墓石・ギフト
人とのつながりを大切に
株式会社 田岡仏壇店
〒703-8231　岡山市東区藤井259-2
TEL(086)279-1813　FAX(086)279-8110

佛壇・佛具専門店
川西佛壇店
岡山市東区西大寺東2丁目5－11
☎086－943－7401

不思議体験

一信者　Y・U

私は、不思議かつ大変ありがたい体験をしました。

春雨の降るある日のこと。買い物を終え自転車で帰宅途中、車と衝突する事故に遭ってしまいました。アッという間の出来事で、瞬時何が起こったか分かりませんでしたが、数メートル飛ばされ、頭を打ったようです。

その時、不思議な事が起こりました。身体がフワッと軽くなり浮き上がって、黄金の光がスーッと目前に降り、中に光り輝く観音様を見たのです。そのお姿は今でもはっきりと脳裏に焼き付いています。

その他の記憶は、はっきりせず、頭痛、嘔吐、腰痛などで一週間の入院となりました。

しかし、今は後遺症も全く無く、元気に過ごさせて頂いています。なんと、有り難いことでしょうか！

これは、あのときの観音様が助けてくださったのに違いありません。

雨の日も風の日もよほどの事がない限り、観音様に会いに観音院へお参りさせて頂く。これが、私の日課です。

取材　T

シリーズ 会陽を支える

ぼくの水行

西大寺小学校6年生
八藤（はっとう） 秀弥（ひでや）

ぼくは観音院の行事がとても大好きです。特に気に入っているのは、こりとり場での水行です。

（写真中央 矢印）

理由は、最初に水に入った時は、体が「今からでもおそくないから、ここから出よう」と言っているかのようにふるえていました。

けれど回数をかさねるうちに、だんだんとなれていき、水行の時間がまちどおしくなり、冷たいとも思わなくなってきました。

こんな強い精神力をもてたのは、きっと仏様のおかげだと思いました。

ぼくは、この仏様からさずかった強い精神力で、勉強や、バドミントンを頑張っていきたいと思います。また、人のために役立てられるよう努力していきます。また来年も水行に参加して、そして会陽に参加できるよう、体と心をきたえていきたいです。

編集後記

今号の観音だよりも無事に発刊する運びとなり、皆々様のお手元にお届けできます事を嬉しく存じております。

ここに、出版することが出来ましたのも編集委員会の皆様が、それぞれの持ち味を生かした、惜しみないご協力があったからこそと承知しております。早暁に至るまでの作業、その労を多とせずにはおられません。

末筆にこの『観音だより』がいつまでも愛されるよすがとなる事を心から願っております。

編集委員会　新入会員　藤原辰徳

ceremo 株式会社セレマ
葬儀 法要会館
西大寺シティーホール
内勤スタッフ募集
住所　岡山市東区金岡西町821－2
TEL　086-944-4440

西大寺店
(086)942-0111
あさ10時～よる20時
食料品売場のみあさ9時開店
★電話番号をよくお確かめの上、おかけくださいませ。
HAPPY TOWN
天満屋ハピータウン

「日本の伝統と和文化の継承」
四季を愉しむお菓子をお届けします
岡山夢菓匠 敷島堂
0120-15-0059
【邑久総本店】瀬戸内市邑久町尾張1153-1　☎0869-22-0059(代)
【西大寺店】岡山市東区西大寺中野377-1　☎086-943-5151
菓子・お餅・お赤飯承ります　敷島堂 検索

まごころ奉仕　株式会社 東部典礼
〒704-8176　岡山市東区富士見町1丁目28-1　Tel:086-943-8788
岡山典礼会館（百間川東隣）
〒704-8184　岡山市東区中川町602-1　Tel:086-944-1444
k-toubu@smile.ocn.ne.jp　弊社ホームページ：http://www.toubutenrei.com

西大寺観音会 会長再任のご挨拶

阿部公明

五月の観音会総会において再びお役を引き受ける事になりました。会員の皆様には日ごろから数々のご協力、ご支援を頂いております事を心より感謝申し上げます。今後とも更なるお力添えを頂きますようお願い申し上げます。

今年は高野山開創一二〇〇年の記念すべき年でもあります。連綿と築いて来られた歴史の重みを多くの方が感じておられると思います。

五月二十一日、二十二日両日高野山に訪れられた、秋篠宮両殿下には「大師の願いが忘れられる事なく、人々の心の中に生き続けている事に敬意を表すると共に、その教えが人々の安寧の為に寄与する事を願います。」とお言葉がありました。

大師の教えが、これからも人々の心の中に生き続ける事にお触れになりました。

観音会も大師の教え、また天下の奇祭「会陽」と共にご本尊千手観音菩薩の称号を次世代に継承していく事にも目を向けなければならないと思います。多くの皆様のご意見を頂き、観音院の益々の隆昌を願っております。

観音会諸行事に檀信徒の皆様の参加と若い方々の積極的な参加を期待し、筆をおきたいと思います。合掌

西大寺観音会総会

第三十回 西大寺観音会総会のご報告

五月十日、当山の檀信徒組織「第三十回西大寺観音会総会」が開催され、総会では昨年度決算や事業計画が決議されました。また、「法律からみた未来計画　成年後見制度の上手な使い方（講師　シルバーライフ情報館磯野司法書士事務所）」と題して、より自分らしい未来計画の実現についてのお話と、住職法話があり、最後は福引き抽選会が行われ、盛会裏に終了致しました。

おしらせ

多くの皆さんからお尋ねがありました、小説「会陽」の作者イーツァン・クワン（ペンネーム）は西大寺観音院の檀家でもあります、君津にお住まいの乙倉寛さんでした。

乙倉寛さんには、益々の御健筆をお祈り致します。

新スタッフのご紹介

次田恒子（つぎた つねこ）　事務員六十四歳（平成二十七年二月より）

新しくお仲間に入れて頂きました。頑張ります。

大森宥人（おおもり ゆうじん）　僧侶五十一歳（平成二十七年二月より）

西大寺門前町在住で元会社員です。見かけたらお気軽にお声掛け下さい。格は高く敷居の低いお寺です。是非お参り下さい。

株式会社JA岡山やすらぎ
葬儀・法要　■やすらぎ東会館 Tel(086)944-2800 岡山市東区西大寺中野377-6
年中無休 24時間受付　■やすらぎ西会館 Tel(086)903-1194 岡山市北区御川70-1
墓石・仏壇　■やすらぎ事業部 Tel(086)944-0048 岡山市東区西大寺中野377-1
http://www.ja-okayama.or.jp/sousai

墓地・墓石
石に心の祈りを刻む
㈱坂本石材(株)
岡山県瀬戸内市邑久町尻海4382-84
☎工場(0869)24-0622/☎事務所(0869)24-0285

高野山開創千二百年

荘厳!!高野山参り

大森　實

千二百年祭の高野山は清浄な中、喜びの空気に包まれ、各地からの大勢の参拝者で溢れていた。西大寺観音会も四十名での参拝となった。奥の院の濃緑の古杉や、厚い苔に被われた無数の石塔の中を進むにつれ、日常のざわめいた気持ちが次第に静まっていた。燈篭堂で坪井全広住職をはじめ備前地区寺院による報恩法会が厳かに執り行われ、声明の調べや、舞う散華の光景は忘れがたい思い出となった。金剛峯寺、霊宝館の特別展示品、壇上伽藍の根本大塔のきらびやかな立体曼荼羅、金堂の絶対秘仏、再建された中門と廻る内、千二百年の間先人達の深い信仰心で築かれ、罹災と再建を繰り返し、今の高野山の御姿であることに深く感動した。長い歴史の一瞬に観音会の皆様と参拝できた御縁に感謝し、清々しい気持ちで帰路についた。最後になりましたが、坪井御住職、お世話役の妹尾様に心よりお礼申し上げます。

感動の高野山

平岡真実

奥の院燈籠堂の報恩大法会の大人数の阿闍梨によるお経は、宇宙的で言葉をはるかにこえた歌のような荘厳なるものでした。千二百年分の壮大な祈りとなり衆生の幸福と世界平和に繋がる事を願います。

金剛峰寺では、弘法大師さまとのご縁が繋がり言葉以上のものをいただきました。宿泊先の三宝院のご住職さまからは、弘法大師さまの衆生の幸せを願うお言葉を教えていただきました。"虚空つき衆生つき涅槃つきなば我が願いもつきなん"今日も弘法大師さまはあの奥の院で衆生の幸せを願っておられるのです。旅行でご一緒させていただいた方は私と同じく観音様とご縁のあった方や信仰心が篤く親切な方々ばかりでした。私は今回の旅で額の真ん中が熱くなり、弘法大師空海の大ファンになりました。弘法大師さまからのメッセージは、不思議な事に、後日身をもって体験する事ができました。

そして、何よりも一番嬉しかった事、良かったことは、両親と一緒に高野山の旅ができたことです。

南無大師遍照金剛

俳句

厄払ふ　護摩焚く僧侶　夏の風

十薬（じゅうやく）の　狭庭に匂ふ　西大寺

鳥越冨士子

水祭願あげる間もなしとうば書き
燈明をとぼして盆に親と会う
ごうしよう様奥へ回れば夫婦椰
終戦日悲噴屈辱混迷不安

河本富夫

"まごころ"
祈りある心豊かなくらしを求めて
株式会社 小林朱雲堂
西大寺店
〒704-8192 岡山市東区西大寺中野本町11-32
TEL:086-942-5559　saidaiji@syuundo.com
仏壇・仏具・墓地・墓石

オアシス霊園「西大寺東」好評受付中
創業明治22年　仏壇・墓石・霊園・寺院荘厳品
nakahara 中原三法堂
西大寺店　岡山市東区西大寺中1丁目1-3
TEL (086)942-1633　FAX (086)942-1639
ホームページ•http://www.sanpoudo.co.jp/